

施策番号	施 策 名	予算額(百万円)	
554	過疎地域・離島・半島地域などの振興	830	
【2010年度の目標】 産業の振興や地域文化の振興などにより、活力と魅力に富んだ地域の形成が図られ、人と自然が共生する地域づくりが進んでいます。			
項 目	基準年度の状況	1999年度実績	2001年度の目標 (2010年度の目標)
過疎・準過疎地域の高速アクセス30分市町村数	8市町村	8市町村	8市町村 (12市町村)
離島地域の観光レクリエーション入込客数	約48万人	約43万人	約50万人 (約60万人)

これまでの取組

過疎地域においては、防災まちづくりの公共施設の整備を進め、ほぼ総合計画の目標どおりに達成されてきています。また、離島振興については、離島航路事業の維持とともに、離島航路改善のための離島航路船舶近代化事業の実施に取り組んできました。

東紀州地域の活性化に向けては、「東紀州体験交流戦略会議」を設置し、体験交流、食文化、宿泊についての検討・研究を行うとともに、東紀州活性化大学による人材育成等を行うなど東紀州地域活性化事業推進協議会事業を推進しました。また、紀北・紀南の交流拠点施設の事業の推進とともに、広域CATV網の整備など東紀州電子回廊構想事業を推進してきました。さらに、紀南交流拠点施設の整備を契機とした紀南地域の活性化を推進するため、平成12年1月に紀南地域活性化推進プロジェクトチームを立ち上げました。

平成13年度の取組

平成13年度については、過疎地域において過疎地域自立促進県計画の着実な実現を図るとともに、過疎地域自立促進市町村計画の実現に対する支援を実施します。

また、離島地域においては、離島航路の維持改善のための施策を実施するとともに、離島地域における集客交流事業の推進を図ります。

紀伊半島地域の活性化については、熊野学、「食」イベント等に継続して取り組むとともに、新たに熊野学講座の開催、熊野古道の世界遺産登録に向けた気運の醸成、東紀州の物産販売戦略などに取り組むなど、集客交流の取り組みを拡大して経済効果に繋げていきます。さらに、紀北交流拠点施設については事業化方式等の検討を行い、紀南交流拠点施設については、個々の事業契約の締結を行うなど事業を進めるとともに、紀南地域活性化推進プロジェクトチームにより、紀南交流拠点施設の整備を契機とした紀南地域の活性化を、地域と協働して推進します。

また、紀南地域での有機農産物生産活動を推進するとともに、地域特産物の育成支援、情報化推進のための東紀州電子回廊構想事業を引き続き推進します。

主な事業

- 1 過疎地域等防災まちづくり事業 (42,606 (42,606)千円)
【(101)過疎・準過疎・離島地域活性化の総合的推進事業】[地域振興部]
過疎・準過疎地域の自立促進のために行う防災まちづくりの公共施設の整備に対して支援します。
- 2 離島航路整備事業 (46,785 (46,785)千円)
【(101)過疎・準過疎・離島地域活性化の総合的推進事業】[地域振興部]
離島航路の維持改善を図り、離島地域の振興及び離島住民の生活の安定と向上に資するため、離島航路事業者に対し、支援します。

- 3 交流拠点推進整備事業 (129,743(129,743)千円)
【(301)紀伊半島地域の活性化事業】〔地域振興部〕
東紀州地域の活性化を図るため、紀南交流拠点は事業主体との契約、紀北交流拠点は事業構造を明確にし事業推進を図ります。
- 4 東紀州地域活性化推進施策支援事業 (64,441(64,441)千円)
【(301)紀伊半島地域の活性化事業】〔地域振興部〕
東紀州8市町村が協同して実施する地域活性化のためのイベント等の事業を支援します。また、東紀州体験フェスタで社会実験した様々なイベントの成果・ノウハウを生かし、集客交流につなげる事業を展開します。一方で、東紀州は外部から人を受け入れるについて様々な課題があるので、これを解消するため、地域を活かした事業を実施します。
- 5 (新)地産地消モデル地域「紀南ゆうきの里」推進事業 (10,730(6,140)千円)
【(301)紀伊半島地域の活性化事業】〔農林水産商工部〕
本県地産地消のモデルとして、紀南地域において「有機」農業を推進し、安全な食の供給と環境に優しい農業の確立した魅力ある「里」づくりを目指します。
- 6 (新)紀南地域活性化推進事業 (21,297(21,297)千円)
地域予算 【(301)紀伊半島地域の活性化事業】〔紀南県民局、地域振興部〕
関係市町村、各種団体、地域住民等と連携し、紀南地域の抱える課題に積極的に対処し、地域資源の活用手法など種々の検討を行います。
創意工夫のもとに新たな地域づくりを進め、紀南地域の活性化を図ります。